



山 梨 県 鉱 工 業 指 数 の 概 要

2019年第I期（1～3月）分

平成27年（2015年）基準

2019年第I期（1～3月）分の山梨県鉱工業指数は、生産が前期比△5.7%、出荷が△6.3%の低下であった。また、在庫が前期末比4.7%の上昇であった。

平成27年（2015年）=100

		季節調整済 指 数	前期（末）比 （%）	前年同期（末）比 （%）	全国
鉱 工 業	生 産	113.1	△ 5.7	△ 9.0	102.4
	出 荷	117.1	△ 6.3	△ 8.3	101.2
	在 庫	135.2	4.7	21.4	103.8

※季節調整済指数とは、原指数から景気の動向とは関係ない季節的変動要素を調整した指数

生産の動向

業種別にみると、その他製品工業、業務用機械工業、汎用機械工業等の9業種が上昇し、生産用機械工業、電子部品・デバイス工業、電気機械工業等の7業種が低下した。

○低下した主な業種

業 種	前 期 比 （%）
生 産 用 機 械 工 業	△ 21.0
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	△ 17.1
電 気 機 械 工 業	△ 5.1

出荷の動向

業種別にみると、その他製品工業、汎用機械工業、情報通信機械工業等の8業種が上昇し、生産用機械工業、電子部品・デバイス工業、プラスチック製品工業等の8業種が低下した。

○低下した主な業種

業 種	前 期 比 （%）
生 産 用 機 械 工 業	△ 17.3
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	△ 19.1
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	△ 10.0

在庫の動向

業種別にみると、金属製品工業、プラスチック製品工業、電子部品・デバイス工業等の6業種が上昇し、業務用機械工業、食料品工業、生産用機械工業等の4業種が低下した。（秘匿を除く）

○上昇した主な業種

業 種	前 期 比 （%）
金 属 製 品 工 業	24.0
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	21.3
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	12.0